

特長

1. 隣接ブロックと連結一体化し、流水や背面土圧に対して安全な護岸を構築します。
2. 地盤の変形等に追随する屈とう性を有する構造となっています。
3. レベル据付及び機械施工による中詰め材充填のため施工性に優れ、工期の短縮が図れます。
4. ブロックの外観は全面を石肌模様としているので、河川周辺の景観によくなじみます。
5. 適応勾配は、1:0.3~1:1.0の範囲です。



用途

- ・植生ブロック ・魚巢ブロック ・ため池護岸
- ・排水性擁壁 ・河川におけるカゴマットの代わり
- ・水質浄化機能の補助
- ・水衝部における環境保全型ブロック

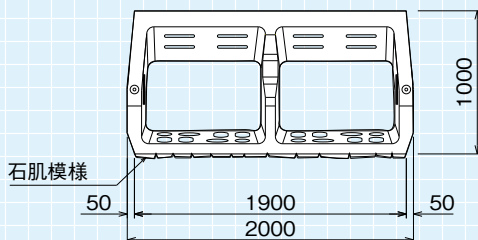
環境に対する特性

法面の植生	○
水際の植生	○
水生生物の生息空間	○
景観への配慮	○

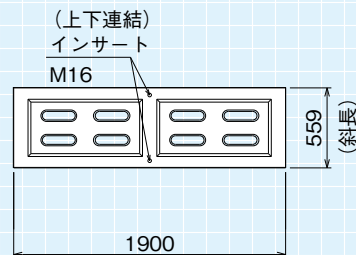
L=2000

参考質量 480kg

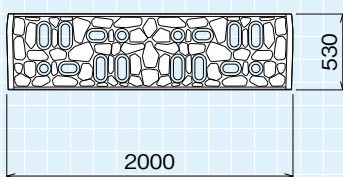
平面図



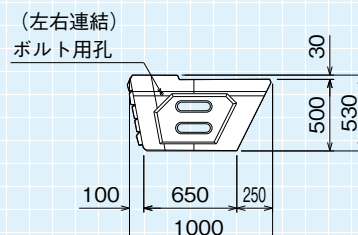
背面図



正面図

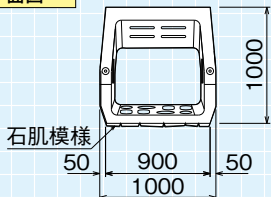


側面図

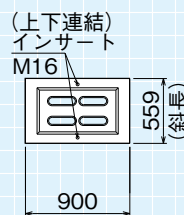


L=1000

平面図

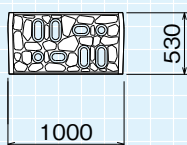


背面図

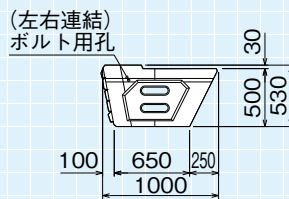


参考質量 260kg

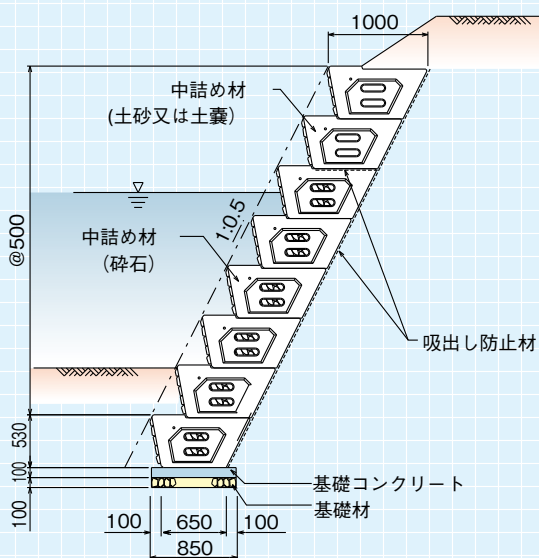
正面図



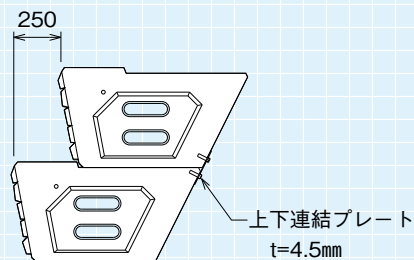
側面図



標準施工断面図



上下連結プレート位置図 (1:0.5)



●数量表

中詰め量 (m^3/m^2)	吸出し防止材 (m^2/m^2)			基礎コンクリート (m^3/m)	同型枠 (m^2/m)	基礎材 (m^2/m)
	背面部	中詰め部	底部			
0.54	1.12	1.55	1.30	0.085	0.200	0.850

※中詰め材が碎石と土砂で変化する段には底面に吸出し防止材を敷設して下さい。
※吸出し防止材は 1:0.5 の場合です。

●参考歩掛表

中詰め材 (m^3)	世話役 (人)	ブロック工 (人)	普通作業員 (人)	ホイールクレーン 15~16t(日)	吸出し防止材 (m^2)
5.04	0.14	0.28	0.56	0.28	11.20

※吸出し防止材を、背面部のみに使用した場合。(5分勾配)

PRODUCT

かご枠

